

事務事業名	優良種子馬鈴しょ生産確保対策事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	03	基幹産業の農業に対する強化・支援	所属部門	経済部 農林課 農畜産係(グループ)
施策名	06	生産性の高い農畜産業の確立	課長名	谷谷義明
基本事業名	21113	生産性の高い農業の形成	担当者名	中田雅彦 (内416)
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input checked="" type="checkbox"/> 食のまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 ( 開始年度 59 年度 ~ ) ( 年度 ~ 年度 )			

事業概要	本町の基幹作物として重要な馬鈴しょの安定生産のために、高品質の種子馬鈴しょを確保するため、アブラムシ防除農薬の助成、アブラムシ発生予察、生産確保積立金による補填にかかる経費の助成を行う。	全体計画 (単位:千円) 特定財源 一般財源 その他 事業費計 (A) 正規職員従事人数 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(B)
------	---	---

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 馬鈴しょの安定生産、高品質の種子馬鈴しょ確保のために協議会の開催と、アブラムシ防除農薬助成、アブラムシ発生予察、事故補填等を行っている。これに係る経費を、馬鈴しょ耕作者、町、農協で負担している。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア アブラムシ一斉防除農薬助成 件 イ アブラムシ発生予察 回 ウ 生産確保積立金による補填 千円 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 種子馬鈴しょ生産者 戸 イ ウ
17年度計画 事業開始後一定の年月が経過し、一定の成果が認められるものもあるため、16年度の種い(平成17年度事業分)から町補助金の見直しを実施。春事故に対する町補助率を現行1/3から1/6に削減。未熟産種いもの補填に対しては上限を設け産量の5%以内を町費補助の対象とする。また、異品種混入事故に対する町費補助は廃止する。	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 事故発生原因対策 回 イ 余剰減採種の処理 回 ウ 環境清浄化対策 回 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 種子馬鈴しょ生産量 t イ ウ
対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 馬鈴しょ生産者	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 優良な種子馬鈴しょの生産と安定供給	
結果(どんな結果に結び付けるのか) 高品質な馬鈴しょの安定供給が出来る。	

(2) 総事業費・指標等の推移																																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th>14年度(実績)</th> <th>15年度(実績)</th> <th>16年度(実績)</th> <th>17年度(見込)</th> <th>18年度(目標)</th> <th>19年度(目標)</th> <th>年度(最終目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>565</td> <td>1,744</td> <td>315</td> <td>1,470</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>千円</td> <td>565</td> <td>1,744</td> <td>315</td> <td>1,470</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>588</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>千円</td> <td>565</td> <td>1,744</td> <td>903</td> <td>1,470</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ア</td> <td>件</td> <td>73</td> <td>71</td> <td>78</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>回</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>千円</td> <td>6900</td> <td>7233</td> <td>4718</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ア</td> <td>戸</td> <td>157</td> <td>160</td> <td>167</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ア</td> <td>回</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>回</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>回</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上位成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ア</td> <td>t</td> <td>7,963</td> <td>7,507</td> <td>7,749</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)	事業費								特定財源	千円							一般財源	千円	565	1,744	315	1,470			その他	千円							事業費計(A)	千円	565	1,744	315	1,470	0	0	人件費								正規職員従事人数	人	4	4	4	3			人件費計(B)	千円	0	0	588	0	0	0	トータルコスト(A)+(B)	千円	565	1,744	903	1,470	0	0	活動指標								ア	件	73	71	78				イ	回	14	14	14				ウ	千円	6900	7233	4718				対象指標								ア	戸	157	160	167				イ								ウ								成果指標								ア	回							イ	回							ウ	回							上位成果指標								ア	t	7,963	7,507	7,749				イ								ウ							
単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)																																																																																																																																																																																																										
事業費																																																																																																																																																																																																																	
特定財源	千円																																																																																																																																																																																																																
一般財源	千円	565	1,744	315	1,470																																																																																																																																																																																																												
その他	千円																																																																																																																																																																																																																
事業費計(A)	千円	565	1,744	315	1,470	0	0																																																																																																																																																																																																										
人件費																																																																																																																																																																																																																	
正規職員従事人数	人	4	4	4	3																																																																																																																																																																																																												
人件費計(B)	千円	0	0	588	0	0	0																																																																																																																																																																																																										
トータルコスト(A)+(B)	千円	565	1,744	903	1,470	0	0																																																																																																																																																																																																										
活動指標																																																																																																																																																																																																																	
ア	件	73	71	78																																																																																																																																																																																																													
イ	回	14	14	14																																																																																																																																																																																																													
ウ	千円	6900	7233	4718																																																																																																																																																																																																													
対象指標																																																																																																																																																																																																																	
ア	戸	157	160	167																																																																																																																																																																																																													
イ																																																																																																																																																																																																																	
ウ																																																																																																																																																																																																																	
成果指標																																																																																																																																																																																																																	
ア	回																																																																																																																																																																																																																
イ	回																																																																																																																																																																																																																
ウ	回																																																																																																																																																																																																																
上位成果指標																																																																																																																																																																																																																	
ア	t	7,963	7,507	7,749																																																																																																																																																																																																													
イ																																																																																																																																																																																																																	
ウ																																																																																																																																																																																																																	

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 本町の基幹作物として重要な馬鈴しょの安定生産のために、高品質の種子馬鈴しょを確保するため。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 消費者の安全で安心な食に対するニーズが高まっている中、より一層の高品質種子馬鈴しょ生産が求められている。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 事業開始後一定の年月が経過し、一定の成果が認められるものもあるため、町補助金の見直しを検討。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	基幹産業である農業を強化・支援することにより、生産性が向上することはもとより、元気で潤いのあるまちづくりにつながる。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	基幹産業である農業を支援することは妥当。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	対象は馬鈴しょ作付農家となっており、適切である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	品種改良や農業技術の向上により成果向上が期待できる。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	種子馬鈴しょの高品質・安定供給に支障をきたす可能性がある。
	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業)  <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]  類似事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ↷ [理由]	
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	地元産の種子馬鈴しょの安定供給・高品質生産により、安全安心な農作物生産並びにクリーン農業を推進。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	補助対象を見直せば生産者には相応の負担となる。
	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	既に農協と業務分担をしており、これ以上削減の余地はない。事業の適正な把握、執行という観点からは、農協との事前協議に費やす時間を増やすことが望まれる。
公平性 評価	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	自主自立を選択した今、負担のあり方(割合)についても更に検討する必要がある。

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																										
対象事業内容や補助率、積立金運用のあり方の見直し、負担割合の検討等適時検討していく必要がある。また、町として事業への関与の仕方も今後再検討が必要。 また、種いもの検疫等を定めた植防法の動向についても注意を払う必要がある。	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align:center;">×</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td style="text-align:center;">×</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align:center;">×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下	維持		×		低下			×
				コスト																							
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持			×																							
低下	維持		×																								
	低下			×																							

(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？

負担が増す生産者の理解・協力が不可欠